

指定管理者総合評価シート

評 価 者	保健福祉局指定管理者選定評価委員会
評価対象期間	平成23年4月1日～平成27年3月31日

1 基本情報

施 設 名	千葉市大宮学園	指 定 管 理 者	社会福祉法人千葉市社会福祉事業団
指 定 期 間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所 管 課	障害福祉サービス課
指 定 管 理 事業の概要	・ひまわりルーム 就学前の発達に遅れのある児童を日々保護者の下から通園させ、心身の健やかな発達と集団生活に適応できる基礎作りの支援を行う。 ・たけのこルーム(医療型児童発達支援センター) 上肢、下肢又は体幹に機能障害のある就学前の児童が保護者とともに通園し、心身の健やかな発達と集団生活に適応できる基礎作りの支援を行う。 ・たけのこルーム(児童発達支援事業) 就学前の心身の発達に遅れのある児童に対し、日常生活における基本的な動作の指導及び集団生活への適応訓練を行う。		

2 総合評価

(1) 過年度の管理運営業務に対する評価

評価項目	評 価	評価の理由
1 施設の適正な管理	A	意見箱の設置やアンケートの実施により、利用者の意見に耳を傾け、保護者連絡用のメール配信システムの構築や送迎ルートの見直し等を行った。 また、利用者アンケートの結果も概ね良好であった。
(1)関係法令等の遵守	A	
(2)モニタリング等の実施	S	
2 施設の効用の発揮	A	指定管理一年目(平成23年度)に比べて、全体的な利用者数が減少しているため、次期指定管理においては、施設の広報に一層努力し、利用者の増加に努める必要がある。 自主事業について、継続して実施されたことは評価できるが、今後は地域との交流に関する新たな自主事業の実施が望まれる。
(1)利用者サービスの向上	A	
(2)職員の配置・能力の向上	A	
(3)事業の実施	A	
(4)自主(受託外)事業の実施	S	
(5)地域社会との連携	A	
3 管理経費の縮減、支出見積の妥当性	A	指定管理委託料提案額の範囲内で事業が実施されており、支出見積りは妥当といえる。
(1)計画的な予算の執行	A	
(2)収支状況	A	

【評価の基準】

- S…事業計画を超える実績・成果が認められた。
A…概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。
B…事業計画通りの実績・成果が認められず、改善を要する事項があった。

総 合

A

(2) 次期指定管理者の選定に向けての意見

--